

あこがれのたより



発行責任者
校長 堤 敏博

【校長室より】

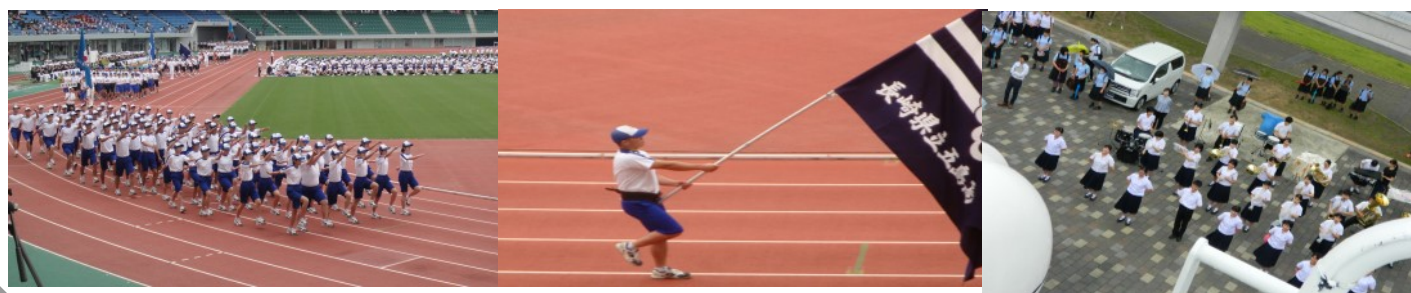
『高総体を終え、新たなステージへ』

「いざ行かん 新たな時代の頂点へ」を大会スローガンとした令和元年度長崎県高校総体が、去る5月31日の開会式を皮切りに6月7日までの間、県内各地で開催されました。諫早市トランスコスモスタジアム長崎で行われた開会式では、陸上部、卓球部、柔道部の皆さんが、爽やかに元気があり、息の合った見事な行進を披露し、本校の意気の高さを示してくれました。また、各競技では、勝利を目指しチームが結束して相手に挑む姿や、己の持てる力を精一杯発揮しようと奮闘する姿を目の当たりにし、強く心を動かされました。さらに、選手以外でも懸命に応援してくれた運動部の生徒、取材にあたった新聞部、写真部、放送部の生徒、島に残ってお濠の清掃や自習をしながらも応援をしてくれた生徒など、五高生全員の頑張りで、本当に素晴らしい高総体となりました。壮行式での校歌や遠征歌、そして出発を見送る吹奏楽部の演奏やパフォーマンスなど、大会前から五高生の熱く直向きな気持ちが感じ取られ、胸を打たれる思いでした。

競技内容については、女子砲丸投と円盤投での優勝をはじめ、北九州大会に24名の選手が進出した陸上部、男女とも団体3位、個人4名が3位の柔道部の健闘が光りました。特に陸上部は6月13日から諫早市で行われた北九州大会において、女子砲丸投優勝、女子円盤投2位、男子走幅跳5位、女子200m5位、男子110mH6位の成績を収め、4名が全国高校総体（インターハイ）への出場を果たしました。

高総体に臨む壮行式では生徒諸君に「脳のリミッターを超える」姿勢を求めました。選手達は「勝つ」ために集中力を研ぎ澄まし、個の意欲とチームの和を高い次元で確立し、本番で最大限の力が発揮できるよう努力してくれました。たとえ負けても、その過程において多くのものを得ることができたと思います。生徒諸君は今回の高総体において、一試合、ワンプレーごとに確実に成長したと確信しています。

高総体が終わり1、2年生は次年度に向けた新たなチームづくりに、3年生は自らの進路を決定する大切な準備期間に入りました。自らを向上させ前に進むために大切なことは「新たな挑戦」です。失敗することもあるかもしれませんが、新たなプレーや練習方法、学習方法の改善に挑戦することが現状打破につながり、今の自分を前に進めてくれます。「過去と他人は変えることはできないが、未来と自分を変えることができる」といいます。これからの五高生の、さらなる主体的な挑戦を期待しています。本当に素晴らしい高総体でした。ご家族の皆様のご支援に感謝いたします。ありがとうございました。



お濠の清掃 6/3 (月)

6月3日(月)、毎年恒例のお濠の清掃を行いました。野球部の生徒がお濠の中へ入り、外来種のホテイアオイを取り除きました。他の生徒も、洋の広場や第1グラウンドを中心に除草作業を精力的に行いました。今年は例年に比べて、参加する生徒が多かったため、普段あまり手が届かない場所まできれいにすることができました。暑い中、体を汚しながらも一生懸命清掃に取り組む姿は五高生としての誇りです。夏頃にはお濠のシンボルでもある蓮の花が咲き、登下校の生徒や、観光に訪れる人々の心を和やかにしてくれることでしょう。



新生徒会役員選挙 6/11 (火)

6月11(火)、新しい生徒会役員を決める生徒会役員選挙がおこなわれました。今年度は、会長、議長、副議長の役職で昨年度と同様、定員と同数の立候補者となったため、信任投票となり、副会長の役職については、定員に対し3名の立候補があったため、選挙となりました。立会演説会では、候補者は各自の想いを熱心に語り、生徒たちも真剣な眼差しで聞いていました。放課後には1・2年生の選挙管理委員による開票作業がおこなわれ、今年度の生徒会役員が決定しました。6月18日(火)におこなわれた生徒会役員任命式で新生徒会長の野口太瑠(のぐちたいよう)君は「五高で、今まで以上に学習と部活動の両立を楽しめるような環境作りができるよう、一生懸命頑張ります」と決意を語りました。生徒会の構成員は全校生徒であり、その代表が生徒会役員である。新会長の野口君が語った、生徒全員が五高生活をさらに充実したものにできるように、全校生徒と共に生徒会活動に取り組んで欲しいと思います。

新生徒会役員

会 長：野口 太瑠	副会長：小畑 紗月
	：大櫛 智弘
議 長：草野 結	副議長：八代 歩夢

野球部の活躍

5月18日(木)から第67回NHK杯長崎県高等学校野球大会長崎地区予選が開催されました。雨天順延のため、5月19日(日)から出場の五島高校野球部は、2回戦の長崎明誠高校に7-2で勝ち、3回戦の長崎商業高校に敗れ、瓊浦高校との代表決定戦に臨みました。2年生の浦隆紋君(福江中出身)の好投やピンチの中での粘り強い守備もあり、一進一退の攻防で膠着状態が続きましたが、延長11回の裏、3年生の太田浩樹君(岐宿中出身)が犠牲フライを放ち、2-1の劇的なサヨナラ勝利となりました。

県大会では思うような力が出せず、悔しい結果となりましたが、本番の夏の大会を前にして、公式戦を4試合も戦い、収穫と改善点が多く見つかった大会となりました。今後とも、野球部の応援をどうぞよろしくお願いいたします。



<第67回 NHK杯長崎県高等学校野球大会 長崎地区予選>

2回戦	vs 長崎明誠	7-2
3回戦	vs 長崎商業	1-9
代表決定戦	vs 瓊浦	2-1 (延長11回サヨナラ)

※長崎地区代表として県大会進出!

<第67回 NHK杯長崎県高等学校野球大会>

1回戦	vs 創成館	0-7
-----	--------	-----

令和元年度 高総体の主な結果

【ソフトテニス男子】団体戦
1回戦 ●五島1-2 壱岐商

【ソフトテニス女子】団体戦
1回戦 ●五島1-2 壱岐商

【バレーボール男子】
1回戦 ●五島1-2 佐世保実業

【バレーボール女子】
1回戦 ●五島0-2 口加

【サッカー】
1回戦 ●五島1-4 大村工業

【卓球男子】団体戦
1回戦 ●五島0-3 佐世保南

【剣道】
《男子》団体戦
五島●0-1 長崎日大
五島●1-2 佐世保北
予選リーグ敗退

《女子》団体戦
五島○2-0 佐世保南
五島●1-2 長崎日大
予選リーグ敗退

【バドミントン】
《男子》団体戦
1回戦 ○五島3-0 九州文化
2回戦 ●五島0-3 大村工業

《女子》団体戦
1回戦 ○五島2-1 長崎日大
2回戦 ●五島0-3 佐世保北

【バスケットボール男子】
1回戦 ●五島54-63 西陵

【バスケットボール女子】
1回戦 ○五島108-48 川棚
2回戦 ○五島94-79 長崎南
3回戦 ●五島47-112 長崎西

【柔道】
《男子》団体戦
予選リーグ
○五島5-0 壱岐商
決勝トーナメント
準々決勝○五島3-2 鎮西
準決勝 ●五島0-3 長崎日大
(第3位)

《女子》団体戦
予選リーグ
1回戦 ○五島3-0 諫早農業
2回戦 △五島1-1 長崎女子
代表戦 ○五島 - 長崎女子
決勝リーグ(4校による)
1回戦 ●五島0-3 長崎明誠
2回戦 ●五島1-1 鎮西学院
(内容)
3回戦 ●五島0-3 長崎日大
(3位)

《男子》個人戦
60kg級 牧山 冬磨 第3位
73kg級 錦織礼志郎 第3位
81kg級 荒木 和久 第3位

《女子》個人戦
48kg級 出口 美緒 第3位

【陸上】
《男子》 総合第7位
110mH
小島 一斗 第2位
走幅跳
小島 一斗 第4位
やり投
中野光太郎 第4位
ハンマー投
赤瀬 太星 第3位
三段跳
角野実夏人 第3位
4×400mR 第4位
川上俊喜、平木隼人、
有吉海翔、近藤 大

《女子》 総合第5位
100m
高木 里菜 第4位
200m
高木 里菜 第4位
100mH
丸田 悠愛 第6位
砲丸投
平野 鈴葉 第1位
峰原 舞 第3位
円盤投
峰原 舞 第1位
走り高跳び
真鳥 聖花 第5位
4×100mR 第5位
浦 美海、高木里菜、
福元笑美乃、奥野夏美
4×400mR 第4位
奥野夏美、高木里菜、
井関亜美、久 智菜美

*上記、陸上部 男女とも長崎県で
開催される北九州大会へ出場。



